

J R 総連通信

2022年10月24日 No.1586

全日本鉄道労働組合総連合会（JR総連） <http://www.jr-souren.com>

9条連・JR総連共催

「平和集会」開催！



10月21日、JR総連は9条連と共催で「平和集会」を目黒さつきビルで開催しました。今集会是リモートを併用して開催し、会場とリモート合わせて300名が参加しました。

主催者を代表して、9条連事務局・石塚さとし氏、JR総連・山口浩治執行委員長が挨拶に立ち、第二次安倍政権以降、集団的自衛権の行使容認、戦争法、秘密保護法、盗聴法、重要土地規制法などの成立。その上に日米の軍事一体化と敵基地攻撃能力の議論など、平和憲法の外堀が埋められてきている。9条連とJR総連は、憲法改悪と軍事大国化への道に対して、連帯して「反対」のたたかいを広範につくりだしていこうと訴えました。

続いて、JR総連・佐藤英樹副委員長より「ウクライナ避難民支援カンパの報告」、沖縄9条連事務局・宮城和之氏より「沖縄9条連闘いの報告」がされました。

その後、参議院憲法審査会で筆頭幹事を務められている立憲民主党・小西洋之参議院議員（JR総連推薦議員懇談会所属）より、「平和憲法の大切さと、憲法改悪を阻止するための取り組み」と題してご講演を受けました。ご講演では、国会における改憲の動きと各党の改憲に対する考え方。これまでの衆参両院における「憲法審査会」の開催経過と議論内容。また、「憲法審査会」は国会法上、憲法違反を調査するための委員会であることから、集団的自衛権行使容認をはじめ、臨時国会召集義務違反や国葬などについてしっかりと追及し、憲法尊重擁護義務を果たしていく決意が述べられました。



JR総連は、9条連をはじめとする平和を希求する仲間と共に、憲法9条を守り抜くために広範な連帯をつくり出していきます！